

環境省委託業務報告書

平成 14 年 度 定 点 調 査 報 告 書

平成 15 年 3 月

財団法人 日本鳥類保護連盟

目 次

シギ・チドリ類調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間および調査回数	2
3. 調査地点	2
4. 調査方法	2
5. 調査結果	4
コアジサシ調査	39
1. 調査目的	40
2. 調査期間および調査回数	40
3. 調査地点	40
4. 調査方法	40
5. 調査結果	42
引用文献	51
資料編	52

コアジサシ調査

1. 調査目的

全国に渡来するコアジサシの繁殖地の状況を調べ、コアジサシの主要な繁殖地とその現況を把握するとともに、保護を考える上での基礎資料を収集することを目的とする。

2. 調査期間および調査回数

コアジサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である(清棲 1952)。この期間内に、2期に分けて調査を行った。調査時期は第1期が5月下旬～6月上旬、第2期が6月下旬～7月上旬とし、それぞれの調査の間は20日以上あけるようにした(図2-1)。これは、営巣数の重複カウントを極力避けるためで、コアジサシの抱卵日数が約20日であることによる。なお、これらの指定調査期以外にも、可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2002年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬

第1期 ← 20日間 → 第2期
以 上

図2-1 コアジサシ定点調査期間

3. 調査地点

前年度までの調査地を参考に、今年繁殖が予想される埋立地や河川敷、砂浜などを調査地とした。また、今年になって繁殖が確認された場所も適宜調査地に加えた。今年度は宮城県から宮崎県までの50個所で現地調査を実施した(表2-1)。各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。

4. 調査方法

コアジサシの繁殖地内を任意に踏査し、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより困難な場合には巣数のみを数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。

現地の地況は国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺の環境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の地況や環境の変化、繁殖を阻害する要因などについてアンケートを行い、情報を収集した。

5. 調査結果

(1) 繁殖地の分布

調査の結果、図 2-2 に示す 24 個所で繁殖が確認された。この繁殖確認は、全て現地調査によるものであった。各地点における現地調査の結果を資料編に示した。

繁殖地の中で最も北方に位置しているのは新潟県の加治川河口および海岸砂浜 ($38^{\circ} 12' \text{ N}$, $139^{\circ} 18' \text{ E}$)、最も南方に位置しているのは熊本県の熊本港 ($33^{\circ} 45' \text{ N}$, $130^{\circ} 11' \text{ E}$) であった。

繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。遠州灘沿岸などの海岸付近には、比較的多くの繁殖地が分布していた。内陸部での繁殖地は少なく、新潟県の信濃川上流 (長岡)、岐阜県の長良川中流域から報告されたのみであった。

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は 4,418 巣であった。各調査地の営巣数を表 2-2 に示した。今年度は第 1 期と第 2 期に分けて調査を実施したため、営巣数の算出はそれぞれの最大数の合計とした。指定期間以外の期日に調査を行った場合には、極力重複しないように 20 日以上の間隔を空けて巣数を加算した。この場合、放棄卵が巣内に残されていた場合を除いて、重複カウントされる可能性は低いと考えられる。一方、調査前に捕食された分や、調査後に産卵した分、繁殖の確認のみで営巣数が不明の場所があるので、実際の営巣数はさらに多いと考えられる。

100 巣以上が確認された場所は 10 地点であった。これらの繁殖地は、主に東海地方の海岸部や鹿島灘などに分布していた。最も営巣数が多かったのは千葉県の豊砂仮設駐車場で、1,139 巣が記録された。次いで茨城県の波崎漁港州鼻が 913 巣、静岡県豊田町中野戸が 305 巣、岐阜県の長良川中流穂積が 229 巣の順であった。1998～1999 年に 3,000 巣前後が記録された愛知県の神野新田西埋立地では、1 巣も確認されなかった。

(3) 繁殖地の立地条件

今年繁殖が確認された 24 地点について、繁殖地の状況をアンケートによりまとめた。アンケートが未記入であっても、地形図等から読み取ることのできる情報については補足し、集計に加えた。

a. 繁殖地の地形

今年度は 24 地点から回答が得られた。繁殖地の環境を、砂浜海岸や河川敷などの自然地形と造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を図 2-3 に示した。

自然地形と人工地形の割合を比較すると、造成地などの人工地形が 10 地点 (41.7%) で、全体の約 1/3 を占めた。本来、コアジサシは自然地形の裸地を利用して繁殖していたが、現在では造成地に大きく依存していると言える。自然地形は 14 地点で、全体の 58.3% を占めた。内訳は河川の中州・河川敷が 10 地点 (41.7%) と最も多く、次いで砂浜海岸が 4 地点 (16.7%) の順であった。

図 2-3 地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

b. 採食場所からの距離

繁殖地から水辺環境（河川、海域など）までの最短距離を算出し、図 2-4 に示した。今年度は 24 地点から回答が得られた。このうち 18 地点（75.0%）の繁殖地は水辺から 100m 以内に位置しており、繁殖地と水辺環境がほとんど隣接していた。河川敷や海岸のようにもともと水辺に位置する場合だけでなく、造成地の場合にもほとんどが水辺から 100m 以内の位置にあった。それよりも水辺が遠方にある例は少なく、400～500m が 2 地点（8.3%）、500m 以上離れている場所が 4 地点（16.6%）であった。

図 2-4 コアジサシの繁殖地から最寄りの水域までの距離

b. 採食場所からの距離

繁殖地から水辺環境（河川、海域など）までの最短距離を算出し、図 2-4 に示した。今年度は 24 地点から回答が得られた。このうち 18 地点（75.0%）の繁殖地は水辺から 100m 以内に位置しており、繁殖地と水辺環境がほとんど隣接していた。河川敷や海岸のようにもともと水辺に位置する場合だけでなく、造成地の場合にもほとんどが水辺から 100m 以内の位置にあった。それよりも水辺が遠方にある例は少なく、400～500m が 2 地点（8.3%）、500 m 以上離れている場所が 4 地点（16.6%）であった。

図 2-4 コアジサシの繁殖地から最寄りの水域までの距離

c. 底質

一般に、コアジサシは広い裸地に営巣し、砂礫地の地上に浅いくぼみを造って産卵する。そこで、繁殖地の底質を小石や砂、貝殻などに大別して各地の情報を収集し、図 2-5 にまとめた。

今年度は 26 地点から 40 例の回答が得られた。繁殖地の底質の中で最も多かったのが小石と砂の混合で、20 例の回答があった。このほか、主に砂地の場所が 5 例、主に小石の場所は 3 例、砂などに貝殻が混じる場所は 3 例あった。その他の回答が 6 例得られ、簡易舗装（アスファルト）が 1 例、コンクリートやセメントガラが 3 例、漂着したゴミが 2 例含まれていた。アスファルトやコンクリートは造成地に、漂着ゴミは砂浜海岸の繁殖地にみられた。コアジサシの主要な繁殖地は砂礫地であるが、その底質の構成は繁殖地の成因によって異なっていることが示された。

図 2-5 コアジサシの繁殖地の底質

(4) 繁殖地の継続年数

各地で繁殖が継続している年数を調査し、図 2-5 に示した。今年度は 23 地点から回答が得られ、このうち不明と回答した 9 地点を除く 14 地点について集計した。繁殖継続年数が 5 年以下の場所が 8 地点 (57.1%) と最も多く、このうち 3 地点は 2002 年に初めて繁殖が確認された場所であった。6～10 年継続して利用している場所は 4 地点 (28.6%) あり、10 年以上の長期にわたって継続しているのは 2 地点 (14.3%) であった。

継続年数を人工地形と自然地形ごとに区分すると、図 2-6 のようになる。繁殖継続年数が 10 年以上の長期にわたって継続している場所は自然地形であることが示された。

図 2-5 繁殖地の継続年数

図 2-6 繁殖地の成因別にみた継続年数の割合

(5) 繁殖阻害要因

今年度に繁殖が確認された地域の中で、繁殖を阻害する要因あるいは繁殖失敗に至った要因を図 2-7 に示した。今年度は 24 地点から 52 例の回答が得られた。

人為的な要因としては、営巣地への人の侵入と造成工事が考えられる。人の侵入が繁殖阻害要因と報告されたのは 12 例 (23.1%) であった。また造成工事が繁殖阻害要因と報告されたのは 5 例 (9.6%) であった。

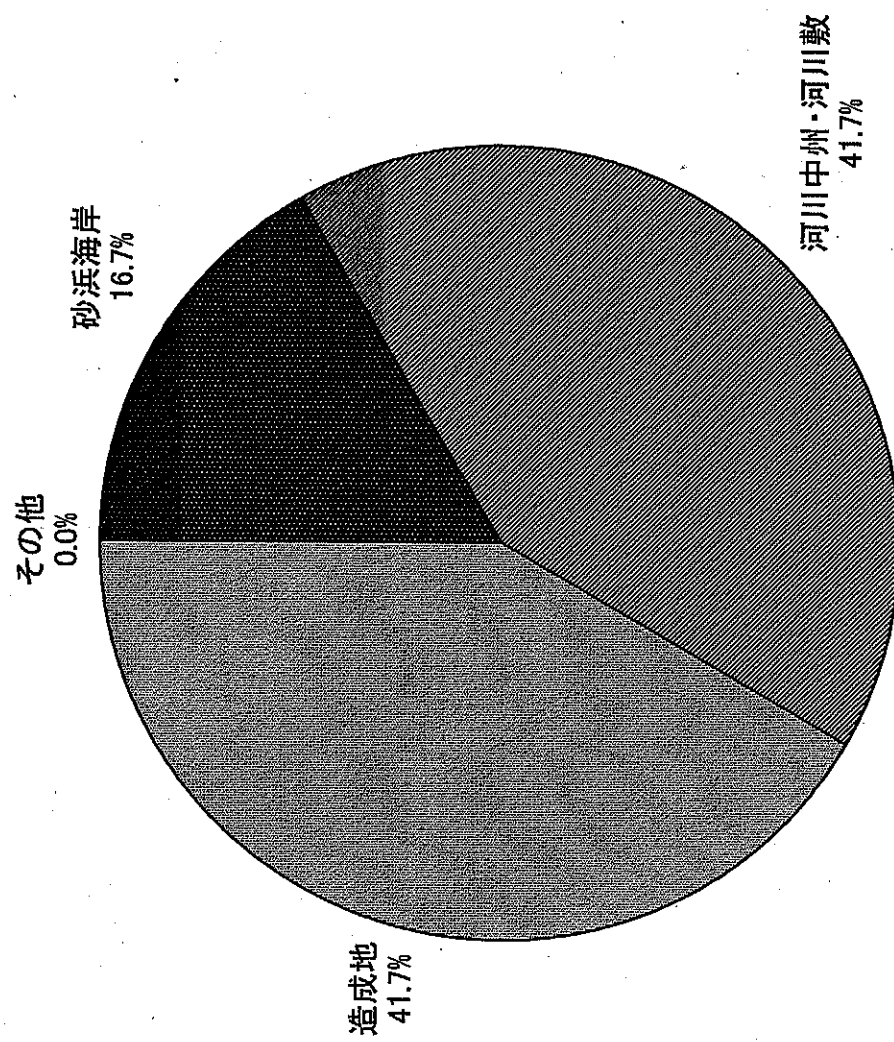
自然の要因は 35 例 (67.3%) から報告された。最も多いのが捕食者によるもので、18 例 (34.6%) が報告され、捕食者がコアジサシの繁殖に大きく影響していると考えられた。特に、カラス類とともに都市近郊でも繁殖が確認されているチョウゲンボウが、コアジサシの捕食者となっていることが示された。そのほかの自然要因としては、増水によりコロニーが冠水するケースが 10 例 (19.2%) 報告された。特に河川にある繁殖地では、梅雨時の増水で水没すること多かった。このほか、草本類が繁茂することにより、裸地が確保できなくなった場所が 7 地点 (13.5%) から報告された。

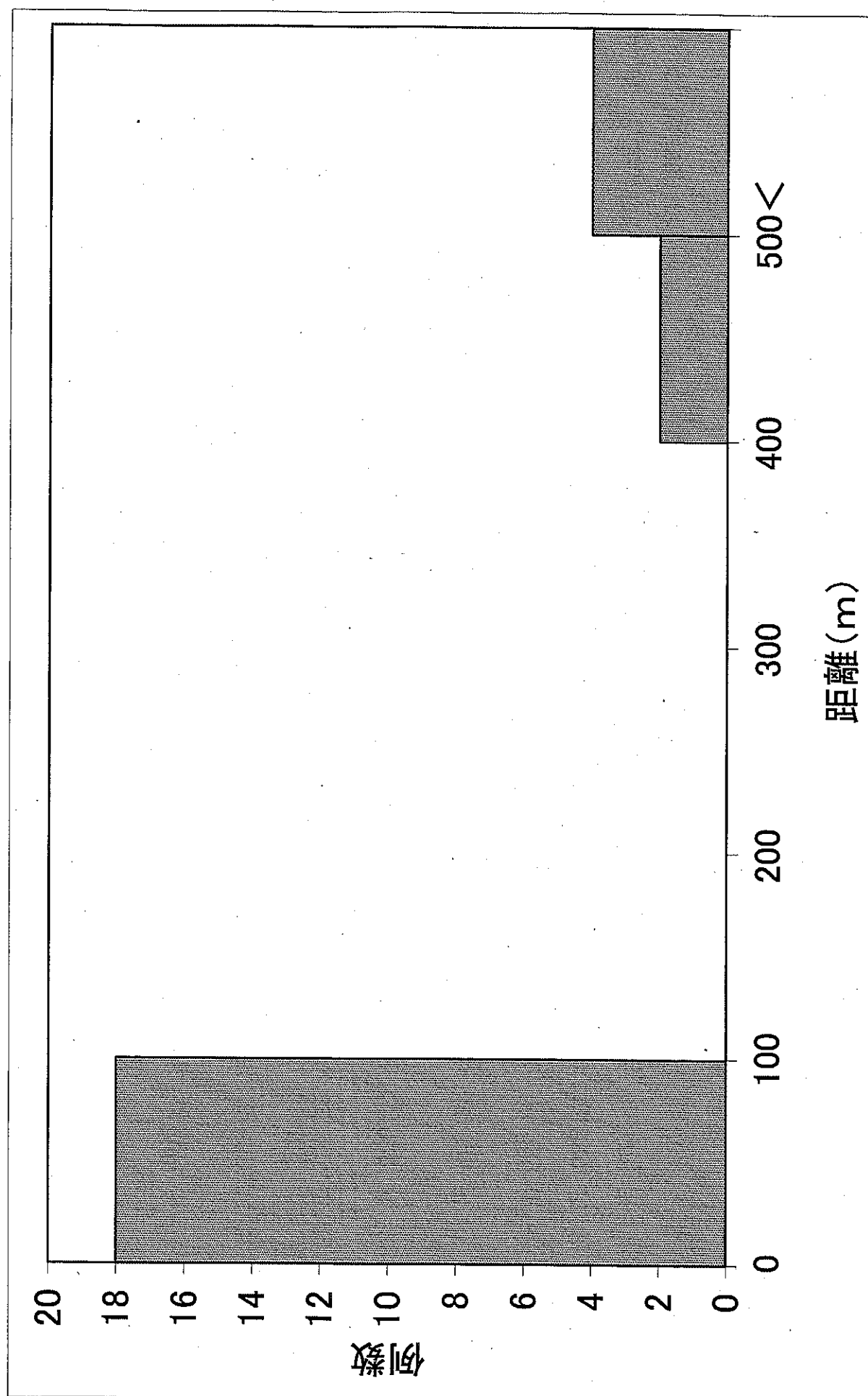
図 2-8 コアジサシの繁殖阻害要因

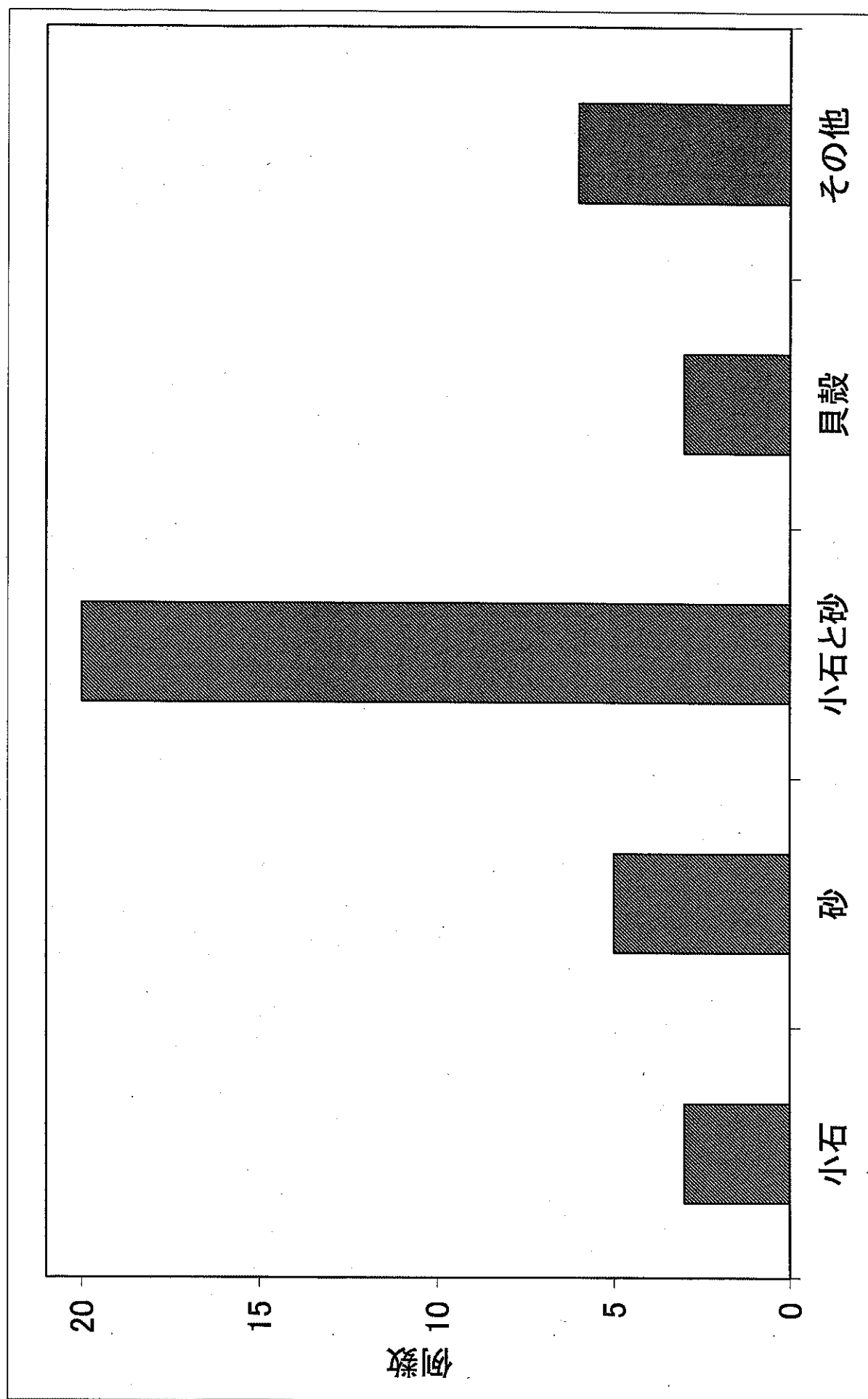
引用文献

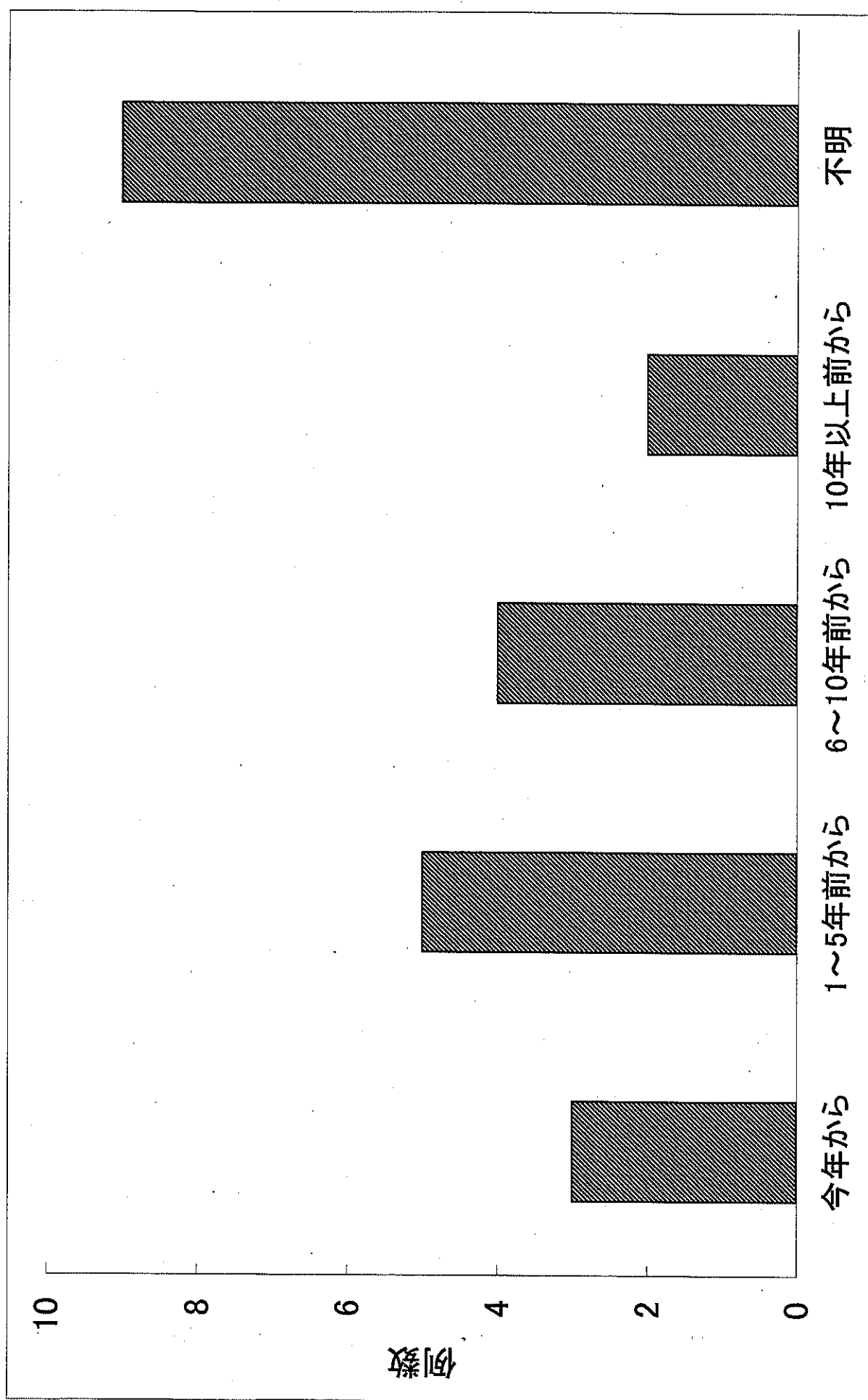
環境庁自然保護局野生生物課, 1997. シギ・チドリ類渡来地目録. 環境庁自然保護局野生生物課, 東京.

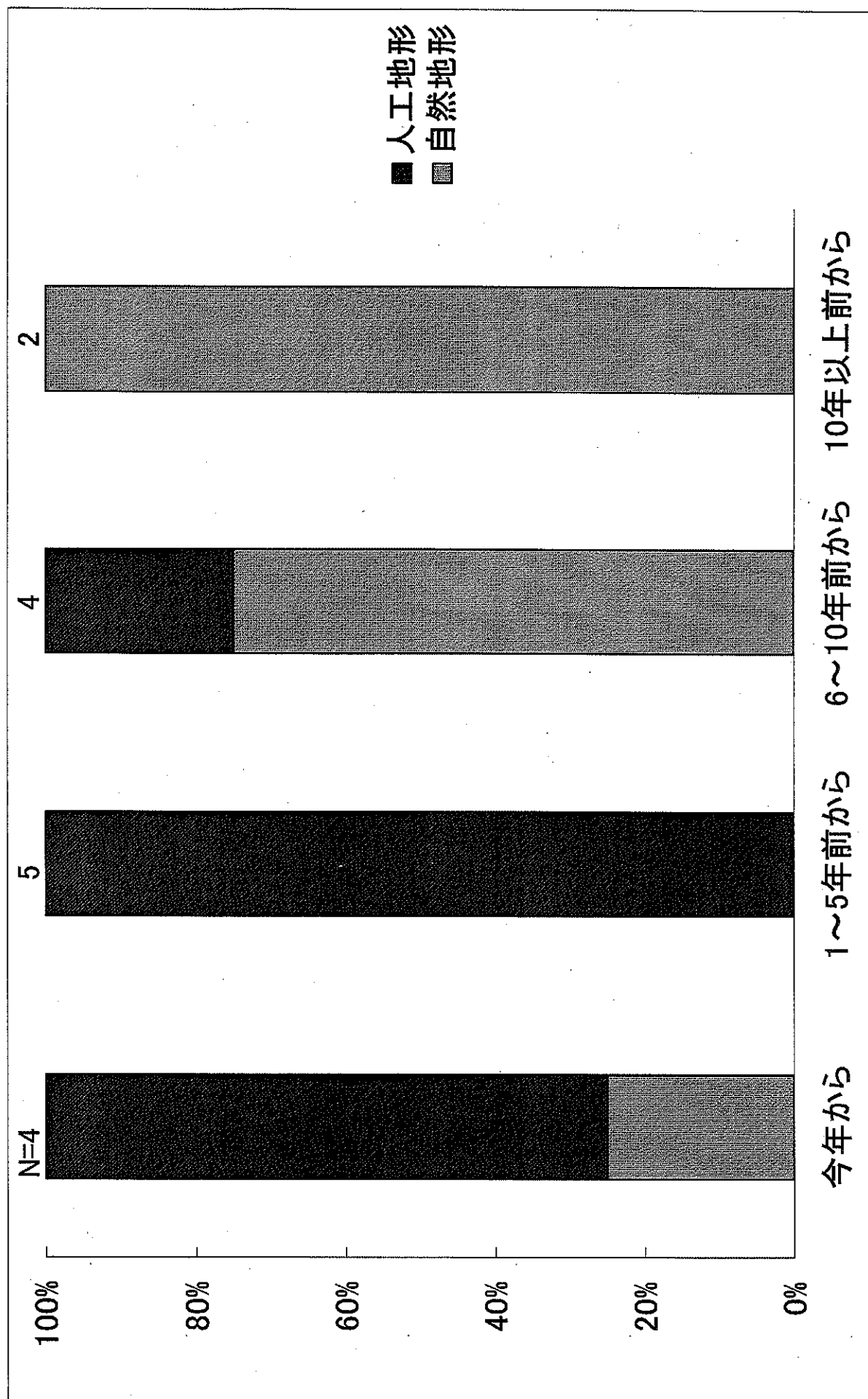
清棲幸保, 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ. 講談社, 東京.

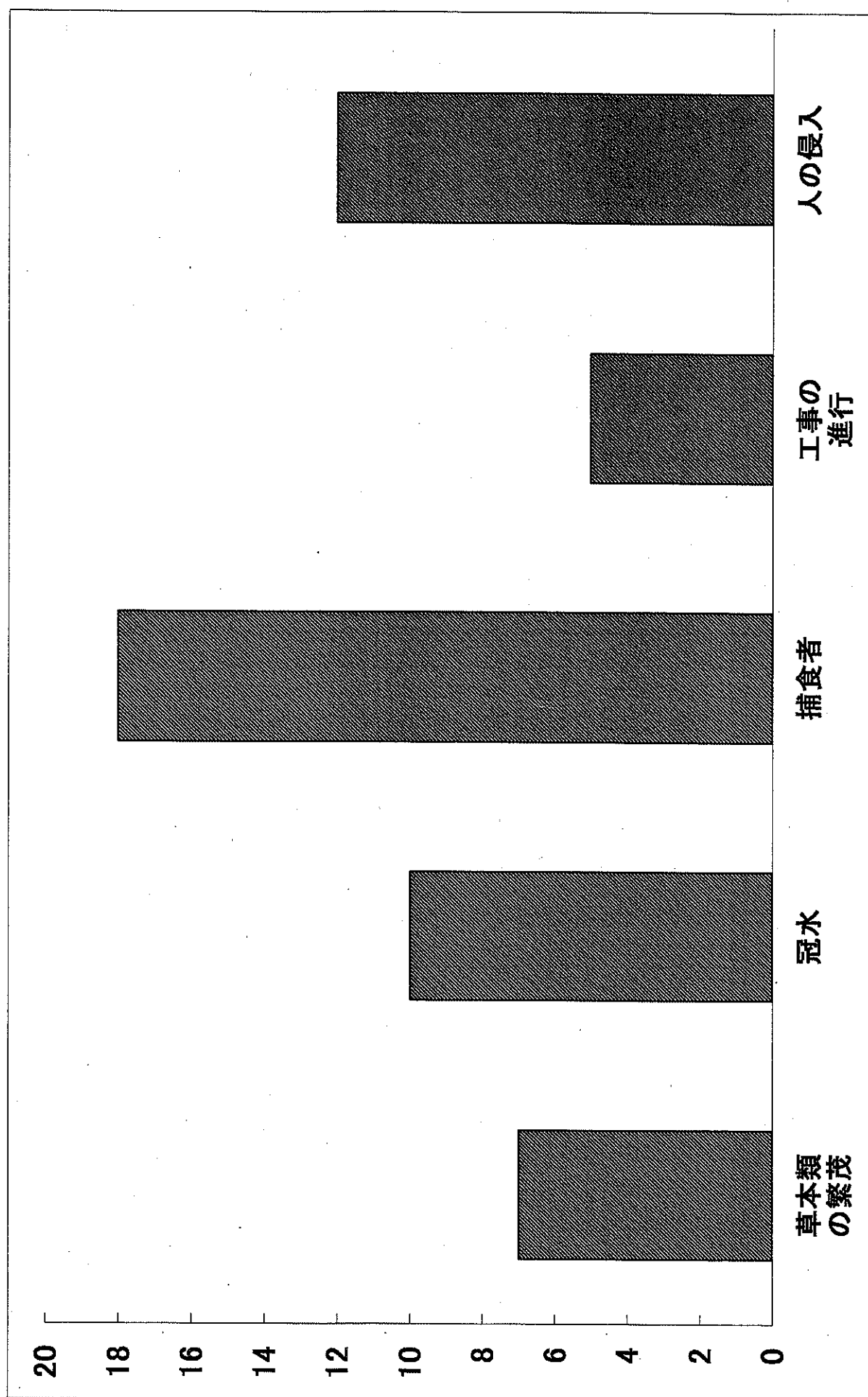












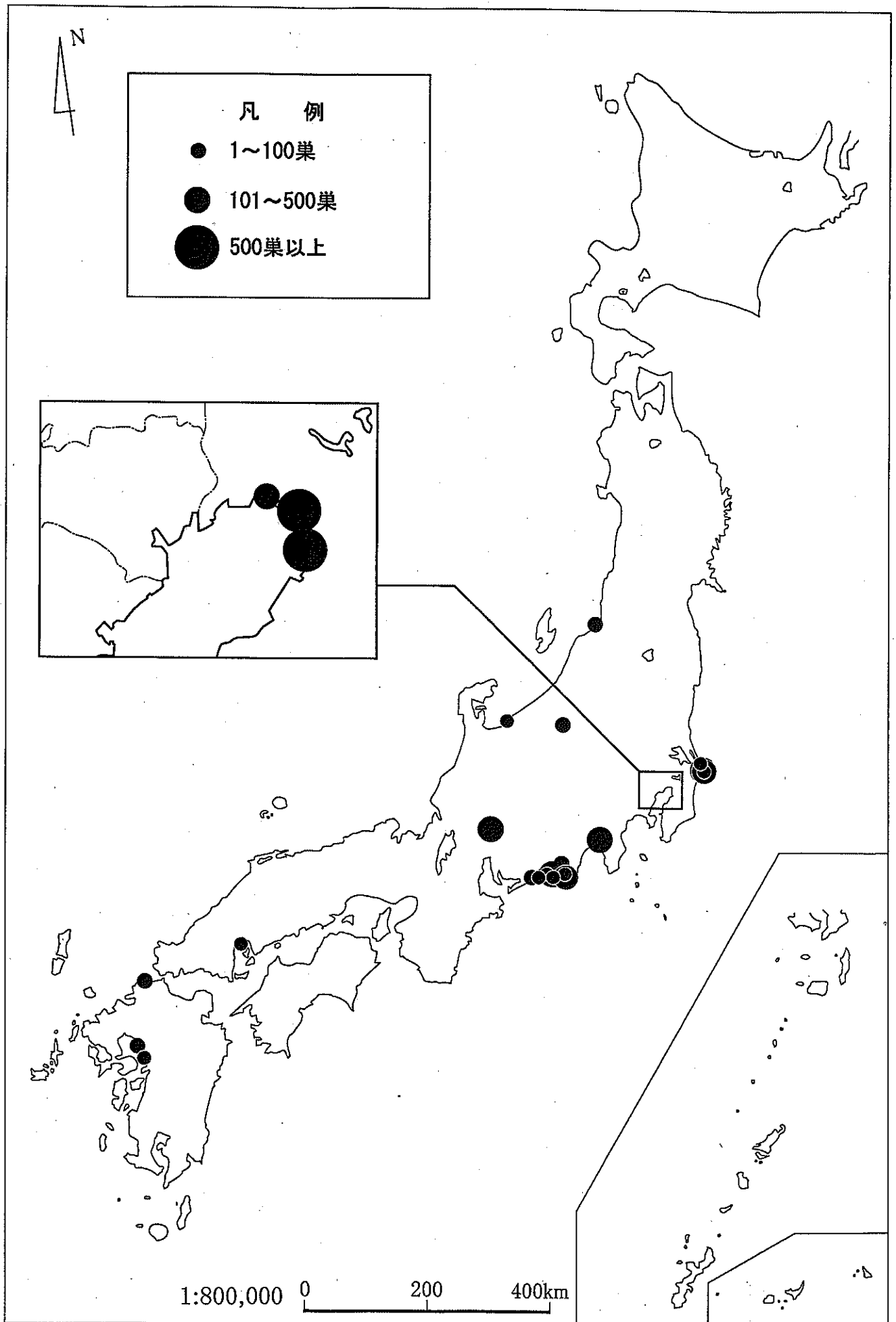


図2-2 コアジサシの繁殖分布と営巣規模

資料編

コアジサシ現地調査票

調査地名: 蒲生干潟

調査期日		6月16日	7月14日			
開始時間		10:00	10:00			
終了時間		13:00	13:00			
天候, 風		晴	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	1	0			
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0			
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	0	0			
	個 体 数 の 合 計	1				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢	0	0			
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他	0	0			
	卵と雛がいる巢	0	0			
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他	0	0			
	雛だけの巢	0	0			
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他	0	0			
巢 数 の 合 計		0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名：蒲生干潟

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 名取川河口(広浦)

調査期日	6月29日	7月27日			
開始時間	11:30	10:00			
終了時間	13:05	11:30			
天候, 風	曇り、弱風	薄曇り、弱風			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	9	13			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	9	13			

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	関上港の出入り口が変更となった。
-----------	-------------------------

調査地名: 名取川河口(広浦)

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [砂浜海岸 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [|] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[|] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事・レクリエーション(四駆等) |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [分からない |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港浚渫地

調査期日		5月25日	6月2日	6月9日	7月7日	
開始時間		8:00	11:00	16:00	10:20	
終了時間		11:00	12:00	16:30	11:40	
天候, 風		快晴北風強	晴	晴	晴南強風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	110	150	150	45	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	110	150	150	45	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	7	18	10	1	
	2卵	24	52	7	6	
	3卵	8	27	4	1	
	その他		1			
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		1	5		
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	39	99	26	8	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)		1			
	その他・不明					
特記事項			犬の姿が見られ る	犬の出入りが多 い		
昨年との環境の変化		昨年はこのような場所はなく、下のテトラポット製造敷地内で繁殖していたが、港の浚渫土をあげ、出来た平地である。				

調査地名：波崎漁港浚渫地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸、浚渫地(漁港)]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。
[漁港浚渫土]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[今年4月から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[500]m 水系名[鹿島灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[犬・カラス、造成工事、レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 鹿島北港埋立造成地(1)

調査期日		5月12日	5月26日	6月9日	6月30日	7月21日
開始時間		14:34	15:07	10:40	11:40	12:50
終了時間		14:45	15:25	10:55	12:00	13:10
天候, 風		曇り北東の風	晴南東の風	晴北東の風	曇り時々南北東の風	晴南の風
個 体 数 内 訳	成鳥の数	1	29	6	100	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	1	29	6	100	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他		3	2	20	
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		3	2	20	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		上空鳴きながら飛翔。地上に降りず。17:12再確認同様。	抱卵個体3。シロチドリ1。	抱卵個体2。ハシブトガラス徘徊。4羽モビング。メダイチドリ6。	抱卵個体20。ヒナの確認できず。浚渫土砂を排砂管から吹き出している。	浚渫工事により、形状変更され、コアジサシの姿を周辺でも全く確認されず。8月11日再確認するも放棄となった。
昨年との環境の変化		環境の変化はない。ただし、浚渫工事が繁殖中に施工され、工事関係人の立ち入り、埋立地の形状変更、および、浚渫土の投入が行われた。				

調査地名：鹿島北港埋立造成地(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港湾施設(浚渫土上げ場)]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1997年から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[鹿島灘・鹿島港]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事、捕食者(ハシブトガラス)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[特になし]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 相模川大堰人工の中州

調査期日		4月16日	5月11日	5月23日	6月28日	7月11日
開始時間		9:00	9:00	6:00	14:00	6:00
終了時間						
天候, 風		晴	くもり 強風	くもり	くもり	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	53	89	95	160	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				60	
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				60	
	個 体 数 の 合 計	53	89	185	270	10
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	0	0	0	0	0
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他(4卵)					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0	0	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		中洲上空に今年 初確認		5月30日 成鳥合計198 うち抱卵中 95		昨夜台風6号で 中洲冠水 1部のみ見える
昨年との環境の変化 メモ		① 今年幼鳥数を最終確認しない時に台風で増水し調査を終えることになった 1日で数が多く見られたもの成鳥198,常巣数95幼鳥110 ② 捕食者(カラス、ハヤブサ)2.5羽/日くらい幼鳥がとら獲られている				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州・造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[コアジサシの繁殖地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約4年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[相模川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス、ハヤブサ)・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 角田浜・越前浜

調査期日	5月28日	6月16日	7月7日		
開始時間	9:00	13:00	9:00		
終了時間	13:00	15:00	11:00		
天候, 風	晴 弱	晴 弱	晴 無		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	6	13	8		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	6	13	8		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	0	0	0		
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	例年通り飛来は するが、営巣はし ない	例年通り飛来は するが、営巣はし ない	例年通り飛来は するが、営巣はし ない		
昨年との環境の変化	昨年 (それ以前から) 同様、今年とも繁殖する可能性は極めて少ないが、現在、越前 浜と赤塚砂地33.5haを造成地 (果樹園と鶏肉、鶏卵養鶏場の予定) として作業中で あり、来年繁殖する可能性がある。				

調査地名: 角田浜・越前浜

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [砂浜海岸 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [約30年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[]m 水系名[|] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [造成工事・砂取り・海岸浸食 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [可能性は低い |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加治川河口および海岸砂浜

調査期日		5月28日	6月23日	7月15日	8月4日	
開始時間		13:45	9:00	9:00	8:30	
終了時間		16:30	11:50	12:30	11:45	
天候、風		晴 無風	曇 弱風	曇 無風	晴 無風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	39	106	126	112	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			17	36	
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)			26	3	
	個 体 数 の 合 計	39	106	169	151	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	1	12			
	2卵	3	10			
	3卵	1	21			
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛		1			
	1卵2雛		2			
	2卵1雛		1			
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛			6		
	2雛			1		
	3雛			3		
	その他					
	その他				7	
巢 数 の 合 計		5	47	10	7	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥		6	1	2	
	雛		8	3		
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			トビ、カラスに よく捕食されて いる			
昨年との環境の変化		昨年は海岸浸食と雨の影響で全く繁殖しなかったが、本年は繁殖した。しかし、北東 3000mの地点に県内最大級の風力発電所が建設され、7月10日から運転を開始した ので、来年以降は調査の必要がある				

調査地名: 加治川河口および海岸砂浜

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約13年前

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[加治川(2級河川)

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長潟(鳥屋野潟公園を含む)

調査期日	5月26日	6月16日	7月7日		
開始時間	9:00	9:00	13:00		
終了時間	11:00	10:30	15:00		
天候, 風	晴 弱風	晴 弱風	曇 弱風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	7	2	6		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	7	2	6		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	鳥屋野潟に捕食のために飛来するだけ	鳥屋野潟に捕食のために飛来するだけ	鳥屋野潟に捕食のために飛来するだけ		
昨年との環境の変化	ワールドサッカー会場のビックスワンも完成し、さらに県営野球場も2,3年後に建設の予定であり、コアジサシは繁殖をできなくなると思われる。しかし、鳥屋野潟があるので、餌場として飛来すると思われる。				

調査地名：長潟（鳥屋野潟公園を含む）

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 信濃川上流(長岡)

調査期日		5月21日	6月10日	7月21日		
開始時間		9:00	13:00	13:30		
終了時間		11:00	15:00	15:30		
天候, 風		曇 強風	晴 無風	晴時々曇 弱風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	37	168	191		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)	1	1	12		
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	1	1	1		
	個 体 数 の 合 計	39	170	203		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵		13			
	2卵		7			
	3卵		8			
	その他					
	卵と雛がいる巢		2			
	1卵1雛					
	1卵2雛		2			
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他			6		
	巢 数 の 合 計	0	32	6		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		非常に広い面積 のため全体を把握 することは困難 であった	非常に広い面積 のため全体を把握 することは困難 であった		
昨年との環境の変化	毎年、繁殖はするが梅雨により繁殖地が増水し全滅してしまう年もある。今年も繁殖したが7月13日～16日の大雨により全滅したようである。				

調査地名: 信濃川上流(長岡)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約21年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[信濃川(1級河川)]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:天竜川・三峰川合流点

調査期日	5月30日	6月18日	7月22日		
開始時間	6:00	5:10	10:30		
終了時間	7:10	6:30	11:10		
天候, 風	晴 なし	晴 なし	晴 なし		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	
-----------	--

調査地名: 天竜川・三峰川合流点

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷・河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長野市落合橋上手・犀川中州

調査期日	5月15日	5月22日	5月31日	6月24日	
開始時間	10:30	10:00	10:30	11:00	
終了時間	11:00	10:30	11:00	11:30	
天候、風	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	0	
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）	0	0	0	0	
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）	0	0	0	0	
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	中州が拡大して礫と草におおわれてしまい、営巣環境が変化した。 下流村上橋上手の繁殖地も同様に中州が礫のみになり環境が大きく変化した。丹波島橋上手中州繁殖なし。
-----------	--

調査地名：長野市落合橋上手・犀川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[70]m 水系名[犀川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂、増水による水没、地形の変化]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[飯山市小沼千曲川]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 富士川河口

調査期日	6月9日	6月23日	7月7日		
開始時間	15:30	15:30	15:30		
終了時間	16:30	16:30	16:30		
天候, 風	? 南の風風力4 晴 南の風風力2 晴 南の風風力2				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	250±	150±	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	3	1		
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	15	18	7		
	個 体 数 の 合 計	265±	171±	8		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	21	5	1		
	2卵	51	12	3		
	3卵	15	1	1		
	その他	2				
	卵と雛がいる巣			0		
	1卵1雛	4	1			
	1卵2雛		1			
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣			0		
	1雛	2	3			
	2雛	3	2			
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	98	25	5		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛	7	6	2		
	卵 (放棄された卵数)	不明				
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化					

調査地名：富士川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[10]m 水系名[富士川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス、チョウゲンボウ)・増水による水没

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:神通川中州

調査期日	6月1日	6月23日	7月14日	7月24日	7月26日
開始時間	10:00	9:00	13:00	11:30	9:00
終了時間	10:30	9:40	13:20	12:30	9:10
天候, 風	晴れ	曇り	曇り	晴れ	晴れ

個 体 数 内 訳	成鳥の数	40	40	40	0	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	40	40	40	0	0

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	(1)飛来数(成鳥羽)は昨年より、10羽前後、増えている。 (2)アユ釣り解禁後、人的被害が気になる。 成鳥羽の姿、全く確認できない。
------	---

昨年との環境の変化	(1)繁殖地は昨年より500m下流中州で繁殖、水位の関係で渡れないので、成鳥羽のみ調査を記載。 (2)7月10日台風6号により、繁殖地の中州が全水没し全滅。以後の調査では、成鳥羽の姿が全く確認できなくなったが、水没するまで、数羽以上は繁殖していたと思われる。
-----------	--

調査地名：神通川中州

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷、河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[5000]m 水系名[富山湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没・鮎つり・草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 黒部川河口(1)

調査期日		5月14日	5月30日	6月23日	7月10日	7月24日
開始時間		13:00	12:40	13:00	13:00	12:40
終了時間		15:00	16:00	14:00	13:40	13:10
天候, 風		晴れ	晴れ	曇り	曇り/雨	晴れ
個 体 数 内 訳	成鳥の数	70	200	200	120	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)			3		
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)			2		
	個 体 数 の 合 計			205	120	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵			1		
	2卵			3		
	3卵			1		
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛			1		
	2卵1雛			3		
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛			1		
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計				10		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		今年も全中州へ、 渡れない様子。	河口で150羽、上 流で50羽、計200 羽。	水位の関係で、渡 れる中州のみを 調査。	台風6号の洪水 で、全中州水没。	成鳥羽の姿全く見 られず。
昨年との環境の変化		(1)今年も全ての繁殖地(中州)へは渡れなかったため、渡れる中州(繁殖地)のみの 調査結果を記入した。 (2)出平ダム排水(沼泥・悪臭)と、河口での繁殖は、直接関係がないと思われた。 (3)サーフィンをする人(13名)がいるので、近寄らないよう注意をお願いをした。 (4)7月10日台風6号による洪水で、繁殖地が水没、全滅。以後数日で何処へか飛び 去ったが、水没までは調査記録の数倍は繁殖していたことが確実と思われた。 (5)国土交通省及び富山県の協力で、釣り人などへの立ち入り禁止の看板・ロープを 設置した。				

調査地名：黒部川河口(1)

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [河川敷・河川中州 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [不明 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[0～25]m 水系名[富山湾 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [草本類の繁茂・増水による水没・釣り・サーフィン |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [多分繁殖する |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [神通川中州 |] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 神野新田

調査期日		6月16日	6月23日	7月14日		
開始時間		10:00	15:30	13:05		
終了時間		10:05	15:35	13:10		
天候, 風						

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	0	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	2	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	コチドリ1、シロチ ドリ2	ケリ2			
------	------------------	-----	--	--	--

昨年との環境の変化	今年はほとんどコアジサシの姿を確認できなかった。環境には変化はなく、埋立地でも繁殖が見られなかったため、他地域へ移動した可能性がある。
-----------	--

調査地名：神野新田

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[畑]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[1000]m 水系名[三河湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(ハシボソガラス)・畑仕事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 木曾三川河口部

調査期日		5月24日				
開始時間		11:30				
終了時間		12:00				
天候, 風		晴				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	24				
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	24				

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他						
巣 数 の 合 計		0				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	昨年は コロニーを 形成し繁殖が 見られた				
昨年との環境の変化	昨年に比べ浸水部分が増え、人の出入りも多くなった。				

調査地名: 木曾三川河口部

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[名古屋市港区稲永潮風町稲永2号埠頭]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 重信川

調査期日		5月20日	6月10日	6月11日		
開始時間		6:00	7:00	17:00		
終了時間		9:00	8:30	19:00		
天候, 風		晴 弱	晴 弱	晴 無風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巢 数 の 合 計	0	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	4月中旬から5月上旬は15~20羽が河口から沖合で飛翔していたが、河口~中流域、総合公園を調査したが、繁殖期には1羽も確認できなかった。				

調査地名: 重信川

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州・造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[松山総合運動公園の駐車場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約3年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[重信川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・レクリエーション(四駆等)・捕食者(カラス)・草本類の繁茂
・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 室川河口

調査期日	5月19日	6月14日			
開始時間	13:00	7:15			
終了時間	14:15	8:20			
天候, 風	晴 強風	晴 弱			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	雑草が茂りコアジサシが営巣する環境でない。				

調査地名：室川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[8年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[室川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性はない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 加茂川河口

調査期日		5月19日	6月14日			
開始時間		10:00	6:00			
終了時間		12:30	7:00			
天候、風		くもり 弱	晴 弱			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	中洲の変化はない、聞き取り調査では4月下旬には河口干潟で飛翔していたようだ。中流域では確認できなかった。				

調査地名: 加茂川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約8年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[加茂川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)・草本類の繁茂・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[分からない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 余木崎海岸

調査期日		5月25日	6月25日	7月25日		
開始時間		10:00	10:00	10:00		
終了時間		12:00	12:00	12:00		
天候, 風		晴曇り	晴	晴曇り		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	2	12	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	2	12	0		
	個 体 数 の 合 計					

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
巣 数 の 合 計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	成鳥海上で滑空 していた。	海上と砂地の上を 飛んでいた。			
昨年との環境の変化	余木崎は愛媛県との境界であり、その先端は山林が突出し、防潮堤の外側の砂浜で、海は岩石が散在する。春～夏にかけてアオバトが10～50羽の群れで岩石に止まり、海水を飲みに来るので、全国的にも有名である。				

調査地名: 余木崎海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[砂地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[海]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 響灘埋立地

調査期日	5月25日	6月8日	6月22日		
開始時間	13:00	13:00	12:50		
終了時間	17:00	16:40	15:30		
天候、風	晴 西の風1	晴 西の風1	晴 南西の風1		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	50	9		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	200	50	9		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	3				
	2卵	4				
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他	7	0	0		
	巢数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	コロニー形成の初期段階らしく、裸地に窪みが多数あったが、卵のある巣は少なかった	前日調査で確認していた卵が消失周辺に犬やカラスの足跡が残っていた	成鳥が数羽残っていたが、巣は見つけられなかった		
------	---	----------------------------------	-------------------------	--	--

昨年との環境の変化	昨年設置されていたサンドポンプのパイプラインは撤去されていた。裸地の広さは草の繁茂によりやや狭くなっていた。				
-----------	--	--	--	--	--

調査地名：響灘埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[湾岸施設・工事用地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[響灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・捕食者(野犬、カラス)・草本類の繁茂]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 木崎浜海岸

調査期日	5月26日	6月26日	7月23日		
開始時間	15:00	16:00	18:00		
終了時間	15:25	16:30	18:30		
天候, 風	晴	曇り	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数				
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計				

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	その他				
巢 数 の 合 計					

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵(放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項		一ツ瀬川左岸91 羽飛翔個体あり。			
昨年との環境の変化	繁殖地に変化なし。 清武川河口域は水上バイクの競技場となって、河口と海上一帯がコースとなっており、駐機場は左岸になっている。				

調査地名: 木崎浜海岸

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[清武川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(ハシボソガラス・トビ)・ゴルフ練習・犬の散歩・水上バイク]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 熊本港

調査期日		5月23日	5月28日	6月2日	6月24日	7月4日
開始時間		6:45	10:00	9:20	11:30	9:00
終了時間		10:00	12:00	11:30	12:30	10:30
天候, 風		曇り雨	晴	晴	雨	曇り

個 体 数 内 訳	成鳥の数	6			1	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	6			1	

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	1				
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	1				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	卵を産んだ直後と 思われる。				
昨年との環境の変化					

調査地名: 熊本港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約8～9年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[1000]m 水系名[白川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長良川中流 穂積

調査期日		5月6日	5月11日	5月26日	6月1日	6月9日
開始時間		9:00	11:00	15:00	13:30	16:00
終了時間		9:40	11:30	16:00	15:30	16:40
天候, 風		晴れ	曇り	晴れ	晴れ	晴れ
個 体 数 内 訳	成鳥の数	30±	150±	200±		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					8+
	個 体 数 の 合 計					
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣				73	
	1卵				8	
	2卵				36	
	3卵				28	
	その他			抱卵姿勢144	4卵1	
	卵と雛がいる巣				5	
	1卵1雛				3	
	1卵2雛				1	
	2卵1雛					
	その他				2雛2卵1	
	雛だけの巣				7	
	1雛				2	
	2雛				5	
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計			144	85	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥				1	
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項				コロニーを見わたせる場所から抱卵姿勢をしている成鳥の数をカウント。2回とも144。	コロニー中心域だけを調査。周辺部を見落としている。	雛の姿はほとんど見られない。8羽の雛に標識。
昨年との環境の変化		中州で人の出入りや車侵入の心配は少ない。昨年同様カラスによる捕食によって、ほとんどの雛が食べられたものと思われる。コアジサシの成鳥の防衛行動を無視してカラスが侵入してくる。				

調査地名: 長良川中流 穂積

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約8年前(1998, 1999年は繁殖せず)]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[長良川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス類)・増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 長良川中流 一日市場

調査期日		5月6日	5月26日	6月1日		
開始時間		8:00	14:00	12:30		
終了時間		8:40	14:30	13:20		
天候、風		晴れ	晴れ	晴れ		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	5	15±	15±		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計					

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巢数の合計			10		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項			コロニーより飛び 立った成鳥の数 によって、巢数を 推定。		
昨年との環境の変化	大きな変化はないが、少し草の繁茂する場所が増えた。				

調査地名: 長良川中流 一日市場

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷・河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[長良川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[カラス、草本類の繁茂、増水による水没]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 川尻川河口

調査期日		5月26日	5月31日	6月28日	7月5日	7月8日
開始時間		4:20	6:20	6:00	18:00	14:00
終了時間		6:20	7:30	7:20	19:00	14:40
天候, 風		快晴	晴	晴	曇り	晴
個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	0	0
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)	0	0	0	0	0
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	0	0	0	0	0
	個 体 数 の 合 計	0	0	0	0	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計					
死 体 等 確 認	成鳥	0	0	0	0	0
	幼鳥	0	0	0	0	0
	雛	0	0	0	0	0
	卵(放棄された卵数)	0	0	0	0	0
	その他・不明	0	0	0	0	0
特記事項		干潟 ツクシガモ	カラシラサギ 1	アオサギ100+		
昨年との環境の変化		8月11日七尾西湾、周遊の湾岸道路が全面開通。水辺環境は一段と悪化した。今夏は以上に潮位が高く干潟が水没する日が続いた。				

調査地名：川尻川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河口干潟]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[二ノ宮川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 吉富漁港

調査期日		6月3日	6月16日	7月14日		
開始時間		12:30	11:30	15:30		
終了時間		12:40	11:40	15:40		
天候, 風		晴れ	晴れ	晴れ		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	一部残っていた裸地も建物が出来はじめた。また、アスファルト舗装されている。				

調査地名：吉富漁港

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[漁港

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

]m

水系名[山国川

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事・人のいたずら

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 余水埋立地

調査期日	6月3日	6月16日	7月14日		
開始時間	12:10	11:10	15:10		
終了時間	12:20	11:20	15:20		
天候, 風	晴れ	晴れ	晴れ		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0	
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)				
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				
	個 体 数 の 合 計	0	0	0	

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢				
	1卵				
	2卵				
	3卵				
	その他				
	卵と雛がいる巢				
	1卵1雛				
	1卵2雛				
	2卵1雛				
	その他				
	雛だけの巢				
	1雛				
	2雛				
	3雛				
	その他				
	その他				
	巢 数 の 合 計	0	0	0	

死 体 等 確 認	成鳥				
	幼鳥				
	雛				
	卵 (放棄された卵数)				
	その他・不明				

特記事項					
昨年との環境の変化	ダイハツ自動車工場建設のため、土砂れきを運び出している。				

調査地名: 余水埋立地

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[土砂礫の一時保管]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 八坂川河口

調査期日		6月2日	6月16日	7月14日		
開始時間		10:00	15:30	9:00		
終了時間		10:10	15:40	9:10		
天候、風		くもり	晴れ	晴れ		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	0	0	0		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣数の合計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	工場建設も一応終わり、残りの裸地は砂置き場として利用されている。				

調査地名: 八坂川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[守江湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら・捕食者(犬)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 今津干拓

調査期日	6月3日	6月16日	7月14日		
開始時間	11:00	10:00	14:00		
終了時間	12:00	11:00	15:00		
天候, 風	晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	79	82	87		
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	79	82	87		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	0	0	0		

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	— 昨年から本格的にダイハツ自動車工場の建設にかかっている。				

調査地名：今津干拓

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[自動車工場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 広島市出島沖埋立地

調査期日		5月18日	6月15日	6月29日	7月13日	7月20日
開始時間		17:14	15:00	8:40	14:00	17:30
終了時間		18:00	15:10	9:10	14:20	17:50
天候, 風		くもり	晴	くもり	くもり	くもり
個 体 数 内 訳	成鳥の数	1	14	50	22	12
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)		1	5		2
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	1	15	55	22	14
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		1	10	35	10	6
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			抱卵中のもの10 個体埋立地外か らカウント観察	抱卵中のもの11 個体埋立地外か らカウント観察	抱卵中のもの12 個体埋立地外か らカウント観察	抱卵中のもの13 個体埋立地外か らカウント観察
昨年との環境の変化		・西南側の埋め立て進んだ ・少し草が植えた				

調査地名：広島市出島沖埋立地

アンケートにお答えください

- | | |
|--|---|
| 1. 調査地の環境区分
[造成地 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港湾用地・市街用地 |] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[2001年 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[広島湾 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(トビ、カラス)・草本類の繁茂 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い(草地以外は土地利用) |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[広島県内瀬戸内海沿岸を6月上旬福山～大竹まで調査したが、上記
以外でコロニーは発見できなかった。 |] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 千葉市美浜区豊砂精神医療センター横(1)

調査期日	6月26日	6月27日	6月29日	7月4日	7月6日
開始時間	9:25	17:15			15:00
終了時間	9:30	17:30			16:30
天候, 風	雨	雨	曇り		晴れ

個 体 数 内 訳	成鳥の数	60	40	20	370	229
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	60	40	20	370	229

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
その他	25	24	10	13	37	
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント
昨年との環境の変化					

調査地名: 千葉市美浜区豊砂精神医療センター横(1)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地(仮設駐車場)

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分ければお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[約5年前(1990年代後半頃)

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[100]m 水系名[東京湾

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人の立ち入り

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 千葉市美浜区豊砂精神医療センター横(2)

調査期日	7月11日	7月12日	7月17日		
開始時間		12:37	15:10		
終了時間		12:45	15:45		
天候, 風	快晴	晴れ	曇り		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	88	48	51		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	88	48	51		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵			6		
	2卵			13		
	3卵			2		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他	13	36	21		
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥			1		
	雛					
	卵(放棄された卵数)			1		
	その他・不明					

特記事項					
	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント			
昨年との環境の変化					

調査地名：千葉市美浜区豊砂精神医療センター横(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[

]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 千葉市美浜区豊砂仮設駐車場(1)

調査期日	5月16日	5月19日	5月22日	5月24日	5月25日
開始時間	18:30	17:20		12:05	17:00
終了時間	19:00	18:45		12:20	18:00
天候, 風				曇り→晴れ	

個 体 数 内 訳	成鳥の数	130	992	1239	286	-
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）					
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）					
	個 体 数 の 合 計	130	992	1239	286	-

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他	10	90	126	201	250
	巢数の合計					

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント (全ての成鳥数は カウントしていな い)
昨年との環境の変化	特にないが、映画の撮影等の関係で人の立ち入りが多かった。				

調査地名：千葉市美浜区豊砂仮設駐車場(1)

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [造成地(仮設駐車場) |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [|] |
| 4. 営巣地の地表の状況は何ですか。 | |
| [2002年 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[800]m 水系名[東京湾 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [カラス類、人の立ち入り |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [|] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:千葉市美浜区豊砂仮設駐車場(2)

調査期日	5月26日	5月27日			
開始時間		19:00			
終了時間		19:50			
天候、風					

個 体 数 内 訳	成鳥の数	442	124			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	442	124			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計	459	3			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント			
昨年との環境の変化					

調査地名: 千葉市美浜区豊砂仮設駐車場(2)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 千葉市中央区東京電力構内

調査期日	5月20日	6月5日	6月19日	7月3日	7月17日
開始時間	10:00	10:10	10:00	10:00	10:00
終了時間	11:00	14:40	13:50	12:30	11:05
天候, 風	晴れ中風	晴れ中風	快晴中風	曇り弱風	曇り→雨弱風

個 体 数 内 訳	成鳥の数	130	992	1239	286	-
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	130	992	1239	286	-

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他	10	90	126	201	250
巣数の合計						

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント	外部から抱卵中 の成鳥をカウント (全ての成鳥数は カウントしていな い)
昨年との環境の変化	特にないが、映画の撮影等の関係で人の立ち入りが多かった。				

調査地名: 千葉市中央区東京電力構内

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地(仮設駐車場)]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[2002年]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[800]m 水系名[東京湾]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[カラス類、人の立ち入り]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 波崎漁港洲鼻(離れ島)

調査期日		6月2日	6月9日	6月16日	7月7日	
開始時間		9:40	10:45	10:20	10:20	
終了時間		11:00	15:30	16:30	11:40	
天候, 風		晴	晴	曇り	晴南強風	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	210	350	350	50	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)	1				
	個 体 数 の 合 計	211	350	350	50	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	15	31	28	1	
	2卵	109	201	102	6	
	3卵	65	120	71	1	
	その他	1	2	1		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛		6	161		
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	190	360	363		
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥			17		
	雛					
	卵(放棄された卵数)	1	1	5		
	その他・不明					
特記事項			リング付き1羽 3B63370 山階島研 茂田氏確認		高波にさらわれた ような状態で、卵・ ヒナとも確認でき ず	
昨年との環境の変化		6月16日までの観察では、今年は過去のような繁殖が見られたが、7月7日には全然確認できなかった。6月16日までに確認したヒナがどれだけ巣立てたか確認できなかった。コロニーの場所が浸食されてきているためと思われる。				

調査地名：波崎漁港洲鼻(離れ島)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸、浚渫地(漁港)]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[漁港浚渫土]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[今年4月から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[500]m 水系名[鹿島灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[犬・カラス、造成工事、レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川(河崎～小浜)

調査期日	5月23日	5月28日	6月2日	6月24日	7月4日
開始時間	12:00	12:00	13:30	15:00	12:30
終了時間	13:00	13:00	14:30	16:00	13:30
天候, 風	曇り雨	晴	晴	雨	曇り

個 体 数 内 訳	成鳥の数					
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	0	0	0	0

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣数の合計		0	0	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
------	--	--	--	--	--

昨年との環境の変化	
-----------	--

調査地名：菊池川(河崎～小浜)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[菊池川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 菊池川(滑石漁港)

調査期日		5月23日	5月28日	6月2日	6月24日	7月4日
開始時間		10:30	10:00	12:00	13:00	11:00
終了時間		12:00	12:00	13:00	15:00	12:30
天候, 風		曇り雨	晴	晴	雨	曇り
個 体 数 内 訳	成鳥の数	8	10	18	100	62
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					5
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					10
	個 体 数 の 合 計	8	10	18	100	77
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	1	2		21	11
	2卵	1		2	44	28
	3卵	1	9	8	27	7
	その他				1	
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					2
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					2
	3雛					
	その他					4
	その他					
	巢 数 の 合 計	3	11	10	93	54
死 体 等 確 認	成鳥				2	
	幼鳥					
	雛					1
	卵(放棄された卵数)				5	12
	その他・不明					
特記事項		卵を産んだ直後と 思われる。	1km北方でクロ ハラアジサシ2羽 確認		コロニーの入りに で、成鳥2羽の死 体あり。今までの 巣46、新しい巣 47。	幼鳥5羽は飛翔し ていた。
昨年との環境の変化						

調査地名：菊池川(滑石漁港)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[今年]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[100]m 水系名[菊池川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 神栖町奥野谷

調査期日		5月12日	5月26日	6月9日	6月30日	7月21日
開始時間		12:30	14:00	12:15	14:30	14:50
終了時間		12:40	14:20	12:25	14:40	14:55
天候, 風		曇り雨	晴	晴	雨	曇り
個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	11	1	0	0
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	0	11	1	0	0
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵		3			
	3卵		1			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	4	0	0	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		まだ繁殖地として 利用していない近 隣の発電所取水 口に38羽確認。	抱卵を始めた。コ ロニー内でゴルフ をする人がいたの で、お願いをし た。	繁殖法規の状 態。卵の殻あり。 砂に埋まっている 卵。成鳥1羽上空 を飛び回るが地 上には降りず。	何も居ない。隣接 の鹿島灘に成鳥 2羽。	消滅。
昨年との環境の変化						

調査地名：神栖町奥野谷

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[工業用地

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1997年(その後は2000年と本年)

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[800]m 水系名[鹿島灘

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事、人のいたずら、草本類の繁茂

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:三池島

調査期日		4月27日	6月15日			
開始時間		7:50	9:50			
終了時間		9:05	10:45			
天候、風		曇のち晴、北	快晴、西			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	8	7			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	8	7			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	0	0			

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	産座6つを確認したが卵なし。コンクリートに糞	上空通過。島に降りない。			
昨年との環境の変化	昨年と変わらないが、今年は島に降りているコアジサシの姿を見なかった。 4月にやってきたものの営巣をあきらめたものと思われる。				

調査地名：三池島

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [人工島 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [不明 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[|] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [草本類の繁茂 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [わからない |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊岡林野辺

調査期日		5月19日	5月27日	6月8日	6月30日	
開始時間		9:40	10:15	9:15	8:30	
終了時間		11:40	11:50	12:10	10:45	
天候、風		晴	晴	晴	晴	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	25	22	20	8	
	幼鳥の数（飛翔可能な 状態まで成長したもの）				3	
	雛の数（飛翔力ないが、 巣から離れているもの）			2		
	個 体 数 の 合 計	25	22	22	11	
巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵		1	1		
	2卵	3	3	1	1	
	3卵	4	3	3		
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛			1		
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巣 数 の 合 計	7	7	6	1	
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵（放棄された卵数）					
	その他・不明					
特記事項			前回調査7のうち 5巣消滅。あらた に5巣登録	2減1増	4増したが他の卵 はなくなる。残り の1巣の2卵もそ の後なくなる。3羽 の雛は無事巣 立った。	
昨年との環境の変化						

調査地名: 豊岡林野辺

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[昔から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0m 天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(4駆)等, 捕食者, 増水による水没。]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 浜北市中瀬(天竜川)

調査期日		5月22日	6月4日	6月9日		
開始時間		10:00	17:00	16:40		
終了時間		12:15	18:15	17:50		
天候、風		晴のち曇	晴	晴、強風		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	200	35	4		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	200	35			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢			2		
	1卵	12	20			
	2卵	46	10			
	3卵	34	6			
	その他	1				
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計		93	36	2	

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		新規登録は17巣。前回登録93のうち卵が残っていたのは18巣、うち12巣で卵数が減少していた。さらにそのうち2巣は明らかに放棄されていた。	抱卵体勢2のみ。この後消滅。原因は不明、哺乳動物とは考えられないが、カラスが侵入した現場も目撃していない。卵数が一個しか落ちていなかったり、巣数が減っていったところからは、カラスと考えるのが妥当か？		
昨年との環境の変化					

調査地名: 浜北市中瀬(天竜川)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[毎年 毎年のように中州の状況が変化する]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0 天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら, 捕食者, 増水による水没。]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い。]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊田町中野戸(天竜川東名高速南)

調査期日		6月7日	6月15日	6月30日	7月6日	7月17日
開始時間		10:10	14:50	11:05	17:10	10:30
終了時間		10:40	16:55	12:20	18:40	12:30
天候、風		晴	曇	晴	晴	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	150	300	300	250	100
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					41
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)			40	98	7
	個 体 数 の 合 計	150	300	340	348	148
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣	62	146	58	37	
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他		2			
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	62	148	58	37	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		池田からの移動組を含 めて、抱卵に入った。カ ラスを考慮して岸からの 観察にとどめた。	抱卵体勢のものをカウ ントした。すぐ南の池田コ ロニーがガラスの被害に あって、いちはやく移っ たものの産卵が、日なの ふ化になったと思われ る。	まだ交尾したり産座を破 かめたりするペアあり。 2度くらい失敗したペア なのだろうか。	これだけ多くのヒナの残 存は珍しい。コロニー内 へ入らなかったのがよ かったのか。	7/10の台風6号の出水 で中州の大半は冠水。 卵やヒナの多くが見てい るうちに流されていっ た。生き残ったヒナはそ のご無事に飛び立って いった。
昨年との環境の変化						

調査地名：豊田町中野戸(天竜川東名高速南)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[昔から 毎年ではないが]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0 天竜川]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者, 草本類の繁茂, 増水による水没]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する。]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 豊田町池田

調査期日		5月19日	5月23日	6月1日	6月24日	7月12日
開始時間		9:40	15:30	10:50	12:10	12:15
終了時間		11:40	17:00	12:00	13:55	13:45
天候、風		晴のち雨	曇	晴	曇	晴、風強し
個 体 数 内 訳	成鳥の数	130	70	30	33	40
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					(27)
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)				5	(27)
	個 体 数 の 合 計	130	70	30	38	67
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	8				
	2卵	7				
	3卵	3				
	その他	40			10	
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	58	0	0	10	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項		4月に除草とブルで嵩上げして広大な裸地を用意したので、この時点で60巣ほどと思われたがすでに一部でカラスの被害にあっているため、産卵確認のためだけに一部の確認を行った。	ハシブの侵入食卵甚し。19日以降もこの後も続く。一部にカラス対策を施すも効果なし。以後カラスを刺激しないように中州へ入らず岸からの観察にする。	中州の南北に分散し、食卵を免れた一部が抱卵しており、カラスの侵入にさきやかにモビングで対応している。以後ずっと30羽前後が居着いていた。	生き延びたもののうち、3ペア5羽のヒナを確認。1羽はまもなく飛べそうであった。	ヒナの一部は…(解説不能)…いているが、積極的に飛ぼうとするものはほとんどなし。以後の観察でこのすべてが飛び立っていったと思われる。
昨年との環境の変化		除草、柳伐採、嵩上げ造成を「静岡県?鳥研究会」でおこなった。				

調査地名: 豊田町池田

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[昔から 毎年ではないが]

]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0 天竜川]

]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者:カラス, 草本類の繁茂, 増水による水没。]

]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する。]

]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 浜松市鶴見町(天竜川JR東海道線南)

調査期日		5月25日	5月28日	6月3日		
開始時間		9:40	14:00	13:10		
終了時間		11:30	15:35	14:20		
天候、風		晴	晴	晴		

個 体 数 内 訳	成鳥の数	140	20	2		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	140	20	2		

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	3				
	2卵	11	1			
	3卵	12	5			
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
	巢数の合計		26	6	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項	前回調査26巣のうち23 巣消滅。あらたに3巣。 (カラスではなく哺乳類 のせいと思われる。食卵 の被害状況がカラスと異 なるし、カラスの侵入は 目撃していない。被害巣 のわきに哺乳動物の糞 があつたことからそう 判断した。)					全滅		
昨年との環境の変化								

調査地名：浜松市鶴見町(天竜川JR東海道線南)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0 天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(哺乳動物?), 増水による水没。]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない すぐ上の大きな中州の柳を取り払って整地をするので、是]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 掛塚橋北(天竜川)

調査期日		5月18日	5月25日	6月6日	6月12日	6月30日
開始時間		17:30	10:10	13:45	8:20	12:45
終了時間		18:30	11:15	16:30	13:10	14:00
天候, 風		雨のち晴	晴, 強風	晴	曇	晴のち雨
個 体 数 内 訳	成鳥の数	25	17	20	11	6
	幼鳥の数 (飛翔可能な 状態まで成長したもの)					2
	雛の数 (飛翔力ないが, 巣から離れているもの)				3	
	個 体 数 の 合 計	25	17	20	15	8
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巢					
	1卵	1				
	2卵	3	2	2	1	1
	3卵	1	6	7	2	1
	その他					
	卵と雛がいる巢					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巢					
	1雛					
	2雛				1	
	3雛				1	
	その他					
	その他					
	巢 数 の 合 計	5	8	9	5	2
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵 (放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			前回調査5巣のうち4巣消滅。新たに7巣。(原因はカラスと4駆の車の出入り。)	前回の調査8巣のうち4巣消滅。新たに5巣。	前回調査8巣うち4巣消滅。	新たな2巣のみ。この2巣は7/11の台風6号で冠水流失した。飛べるようになった2羽は無事に去った様子。(生産されたのはこの2羽のみ。)
昨年との環境の変化						

調査地名：掛塚橋北(天竜川)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[毎年ではないが昔から]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0 天竜川]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(4駆等), 捕食者(カラス), 草本類の繁茂, 増水による]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
車がいけないように、シーズン前に嵩上げと同時に水路の掘削をする予定。
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:湖西市白須賀

調査期日		5月15日	5月21日	6月5日	7月1日	
開始時間		15:45	12:20	11:15	16:40	
終了時間		16:20	14:30	12:30	17:45	
天候、風		曇	晴	晴	曇	
個 体 数 内 訳	成鳥の数	82	14	12	5	
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	82	14	12	5	
巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	2	1			
	2卵	1	4	1		
	3卵		4	3		
	その他			1		
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛				1	
	その他					
	その他					
巢 数 の 合 計		3	9	5	1	0
死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					
特記事項			シロチドリ2巢	シロチドリ2巢	約7km離れた海岸 でハヤブサ成鳥1 羽。	
昨年との環境の変化						

調査地名：湖西市白須賀

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[6～7年前]
4. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0 遠州灘]
5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら, レクリエーション(サーフィン), 捕食者(カラス)。]
6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[規模は小さいがたぶん繁殖する。]
7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名:新居町海岸

調査期日		5月21日	6月5日	7月1日		
開始時間		14:45	12:45	15:35		
終了時間		15:10	13:55	16:20		
天候, 風		晴				

個 体 数 内 訳	成鳥の数	18	21	0		
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが, 巣から離れているもの)					
	個 体 数 の 合 計	18	21	0		

巣 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵	2	1			
	2卵		2			
	3卵		2			
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	巣 数 の 合 計		2	5	0	0

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項		付近にカラスあり。前回登録の2 巣は消滅。	からすとレジャー 庄(サーフィンの メッカ)のため、繁 殖成果はなかつ た。		
昨年との環境の変化					

調査地名：新居町海岸

アンケートにお答えください

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 調査地の環境区分 | |
| [砂浜海岸 |] |
| 2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。 | |
| [|] |
| 3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。 | |
| [6～7年前 |] |
| 4. 最寄りの水辺環境との距離。 | |
| 約[0 遠州灘 |] |
| 5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。 | |
| [レクリエーション(サーフィン), カラス。 |] |
| 6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。 | |
| [わからない |] |
| 7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。 | |
| [|] |

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 宮川河口

調査期日	6月9日	6月10日			
開始時間	7:00	7:00			
終了時間	7:05	10:00			
天候、風	快晴	晴			

個 体 数 内 訳	成鳥の数	0	0			
	幼鳥の数(飛翔可能な 状態まで成長したもの)					
	雛の数(飛翔力ないが、 巣から離れているもの)					
	個体数の合計	0	0			

巢 の 数 の 内 訳	卵のみの巣					
	1卵					
	2卵					
	3卵					
	その他					
	卵と雛がいる巣					
	1卵1雛					
	1卵2雛					
	2卵1雛					
	その他					
	雛だけの巣					
	1雛					
	2雛					
	3雛					
	その他					
	その他					
巣数の合計	0	0				

死 体 等 確 認	成鳥					
	幼鳥					
	雛					
	卵(放棄された卵数)					
	その他・不明					

特記事項					
昨年との環境の変化	伊勢市宮川河口三角州は昨年同様(さらに環境悪化)繁殖はなし。 北勢地方の木曽三川河口部も同様排砂地等に 時々?時で行うこともあるが道路整備がなされ、平成11年以降 失敗が多く今年度はその場所も消失していた。				

調査地名: 宮川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州・排砂地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[平成9～11年]

4. 最寄りの水辺環境との距離。

約[木曽三川]

5. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリエーション(四駆等)・野犬]

6. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[不可能]

7. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

環境省委託業務報告書
平成14年度定点調査報告書

平成15年3月14日

受託者 東京都杉並区和田 3-54-5
財団法人 日本鳥類保護連盟

